

## 真冬に検修庫の出入り口を全開にして作業！！ 「会社の〇〇な姿勢」がこんなところにも！！

大阪交番検査車両所では1月7日に「会社掲示」を出して、交検庫の東西の大扉の駆動ユニット等の老朽取替工事のために大扉を開けっ放しにする（東側は1/18～3/15・西側は1/25～3/8）としています。

すでに「年明け」から隣接する研削庫の扉も「同じ工事」のため開けっ放しになっていて検修庫の14号車～16号車付近は庫の中程と寒さがちがいます。管理者に「なぜこの寒い時期に扉の工事をやるのか」と尋ねたところ「年度末の計画です」「この計画で工事をやることを言ってきて、こちらから何も言えなかった」としか返答はありませんでしたが、日頃から「体調管理につとめて下さい」「インフルエンザが流行しています、異変を感じたらすぐ管理者に言って下さい」などと言いながら、実は社員の体のことなどあまり考えていないということがこの件からもハッキリします！

社員の皆さん！今回の「扉工事」の件も「会社の社員に対する姿勢」を示す一端です。

この間も

- ◎入社10年までの社員に「出勤遅延対策確認」と称して寢室の見取図を提出させる
- ◎2回以上遅刻した社員のことを「累犯者」と掲示し犯罪者扱いする
- ◎「東海道新幹線50周年を迎えての自身の決意表明」を半ば強制的に社員に提出させる、しかも管理者の「決意表明」はなし

など社員を「管理する対象」としか見ていないような会社の姿勢はありましたが、「この真冬に扉を全開なんてとんでもない」と声を上げるような管理者はいなかったのでしょうか？！

これで「日曜・祝日・正月出勤などの稼働日調整、皆さんよくやってくれている」などと言われても、社員は「はあ？」といった感覚ではないでしょうか。1月10日に発表された2月分の休日予定でも日曜日が2日間も出勤日に指定されています。

社員の皆さん！『このビラ』の見出しの『〇〇』の部分に皆さんの「会社の姿勢のイメージ」を入れてみて下さい！！

「リニア建設」のGOサインが出て「更なるコスト削減」と「過剰な社員管理」はセットでこれからも推し進められます！

社員の皆さん！おかしいと感じたことに対しては声を出そうではありませんか！！